製品仕様　モデル名： VCS-SC1,Z-SASC1			
電　源	AC 100V 50/60Hz	コードの長さ	5m
質　量	3.9kg（付属品含む）	外形寸法	幅 253㎜ × 長さ 207㎜ × 高さ 656㎜
消費電力	500W	吸入仕事率	100W
運転音	65dB	集じん容積	0.8L（ダストカップ）

保証書とアフターサービス

保証書について

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

❑ 保証期間中の修理は
万一、正常なご使用状況で保証期間中に故障が生じたときは、保証書記載事項に基づき修理させていただきます。

❑ 保証期間経過後の修理は
お客様のご要望により有償にて持ち込み修理をさせていただきます。

補修部品の最低保有期間について

本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後、6年間です。この期間は経済産業省の指導によるものです。
保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理が可能の場合もあります。お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

●型　　名　VCS-SC1,Z-SASC1
●故障の状態　できるだけ詳しく
●購入年月日

長期間ご使用中の掃除機は、点検を!!

愛情点検

- ●電源を入れても時々運転しないことがある。
- ●コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- ●運転中に異常な音や振動がする。
- ●本体が変形していたり、異常に熱い。
- ●焦げくさいにおいがする。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ **こんな時は、ご使用を中止してください。**
電源を切り、プラグをはずして必ずサービスセンターにご相談ください。

SAMSUNGの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。

お買い上げの販売店、あるいは下記の当社サービスセンターにご相談ください。

お客様ご相談ダイヤル　0120-327-527
受付時間 平日（土日祭日を除く）9:00～17:00
関東：(03) 3683-0364(代) 東京サービスセンター

DJ68-00212A　REV(0.3)

VCS-SC1,Z-SASC1

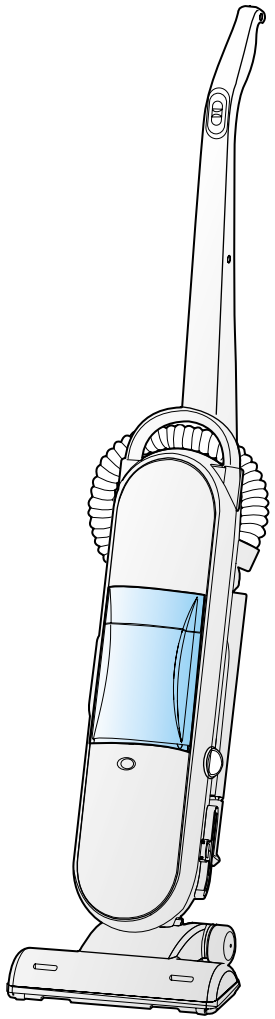
取扱説明書

日本サムスン掃除機

SAMSUNG

CLEAN TANK

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。



一般家庭用
業務用として使用しないでください。

もくじ

安全上のご注意 1
各部のなまえと準備 3
製品のご使用方法 4
隙間ノズルの活用方法 4
ブラシのお手入れ方法 5
排気フィルターのお手入れ方法 5
フィルター掃除方法 6
保証書とアフターサービス ..... 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

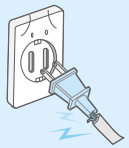
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠	△記号は警告・注意を促す内容であることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。
🚫	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
●	●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

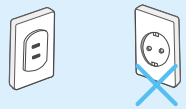
⚠ 警 告

禁止
コンセント、電源コードに異常がある場合は使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



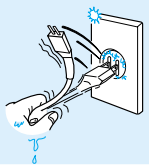
水濡れ禁止
本体、電源プラグに水をかけないでください。
ショート・感電の恐れがあります。

強制
交流100V以外の電圧で使用しないでください。
故障・感電・火災の原因になります。

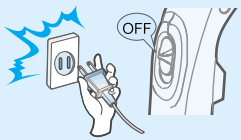


プラグを抜く
電源コードをひっぱらないでください。引き抜くときは先端のプラグを持ってください。
電源コードがこわれ、感電やショートを起こし火事になる原因になります。

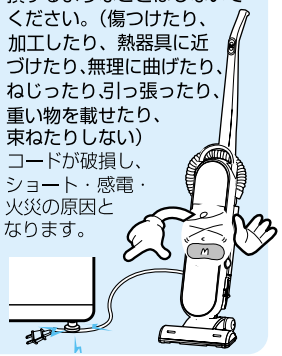
ぬれ手禁止
ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
感電の原因になります。



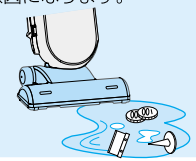
強制
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



禁止
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）
コードが破損し、ショート・感電・火災の原因となります。



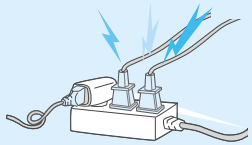
禁止
ベンジン、シンナー、アルコールなどの引火性物質や刀刃、ピン、火種、灰、トナーなどは吸わせないでください。
火災や爆発、床などの損傷の原因になります。



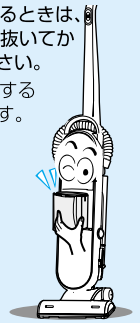
強制
ガス漏れに気づいたら，コンセントを触れないで窓を開けて換気してください。
爆発や発火の危険があります。

強制
電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

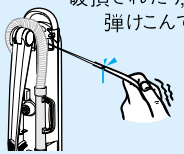
禁止
タコ足配線はしないでください。
感電・火災の原因となります。



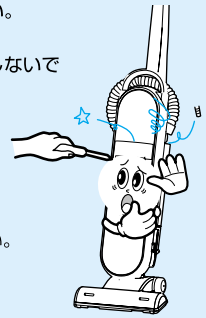
禁止
お手入れをするときは、電源プラグを抜いてから行ってください。
感電やけがをする恐れがあります。



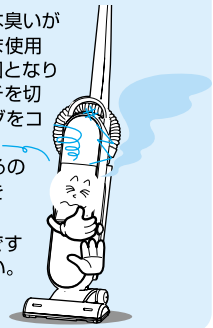
禁止
コードを巻き取るときには，黄印以上出さないでください．また，巻き取るときには必ず片手で握って巻きこんでください．
電源コードが弾けこんで破損されたり，プラグが弾けこんで傷害または周囲の物が破損される恐れがあります．



分解禁止
改造はしないでください。
修理技術者以外の人は分解したり修理したりしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。

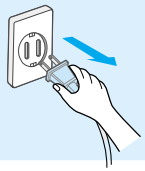


⚠
プラグを抜く
万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ず電り、その後必源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

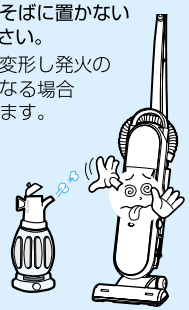


⚠ 注 意

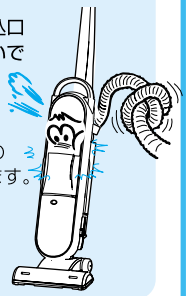
プラグを抜く
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



火気禁止
火気のそばに置かないでください。
本体が変形し発火の原因になる場合があります。



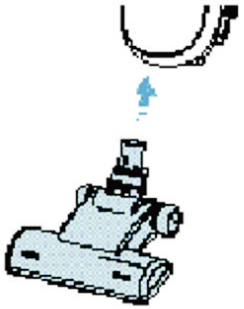
禁止
本機使用中、排気口や吸込口をふさがないでください。
加熱による本体の変形、発火・火災の原因になります。



各部のなまえと準備

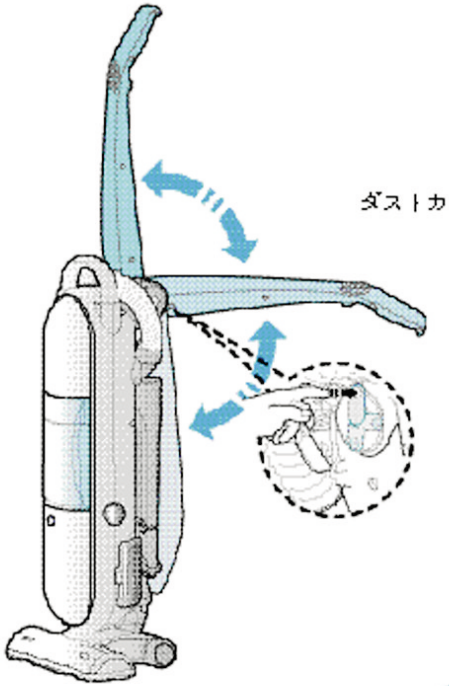
ブラシ立方法

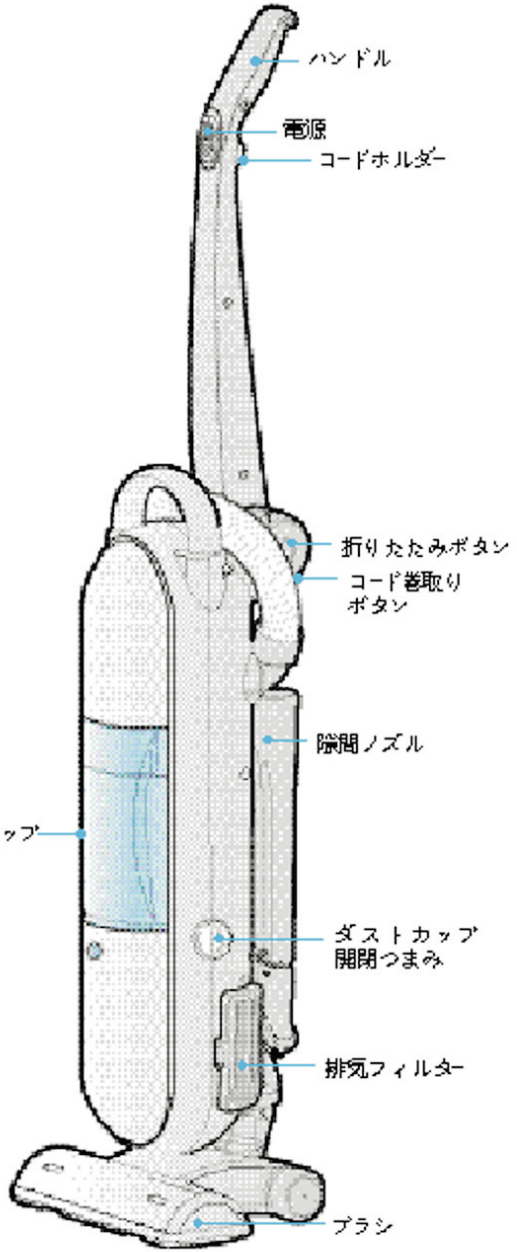
下の図のようにブラシを本体に差し込んでください。



掃除機保管方法

掃除機をご使用にならないときにハンドルを折りたたみ立てたまま保管して下さい。

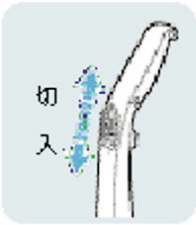




製品のご使用方法

電源スイッチ

スイッチを下にすると電源が入ります
スイッチを上にすると電源が切れます



電源コードの巻き取りかた

電源プラグを抜きながら、電源コード巻き取りボタンを押して、コードを巻き取ってください。（途中で上がりにくいのは、誤動作などへの巻つきを防止するためです。）

→コードがうまく巻き取れない場合は、いったん1～2mくらい引き出した後、もう一度電源コード巻き取りボタンを押してください。

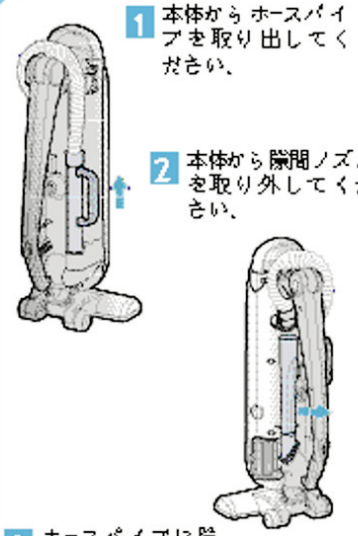
3-1 隙間ノズルの活用方法

ブラシ部分の取り外しが可能ですので、ご用途に応じて使い分けてください。

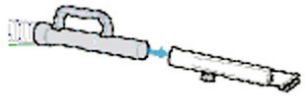
隙間ノズルの活用方法

1 本体からホースパイプを取り出してください。

2 本体から隙間ノズルを取り外してください。



3 ホースパイプに隙間ノズルを差し込んでください。

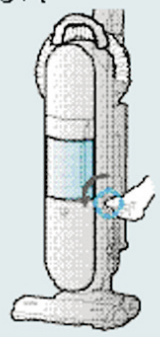


製品のご使用方法

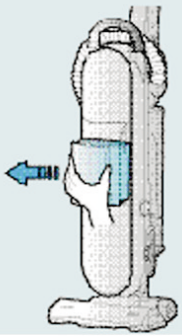
ダストカップがいっぱいになりますと吸込み力が弱くなりますので必ずダストカップ内のゴミはその都度捨てるようにしましょう

ダストカップ内のゴミの捨て方

1 ダストカップ開閉つまみを下の図の方向に回してください。

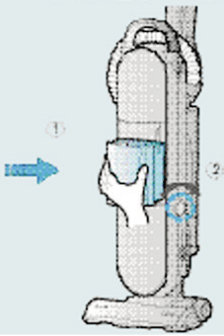


2 ダストカップを取り出して下さい。



3 ダストカップ内のゴミを捨ててください。

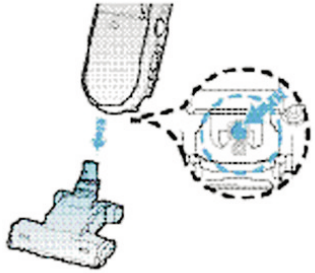
4 ①ダストカップを本体に設置してください②ダストカップ開閉つまみを図のように回してください。



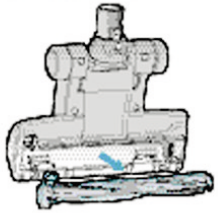
ブラシのお手入れ方法

●掃除機の吸い込み力が弱まってきたら、ブラシの回転部分をチェックし、髪の毛等がからまっていないかご確認ください。

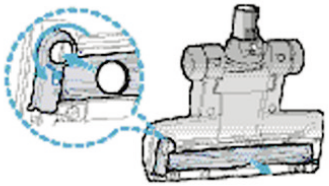
ブラシのお手入れ



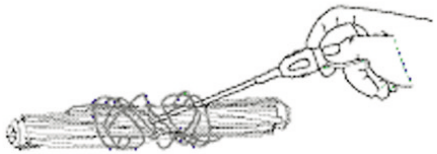
1 上の図のボタンを押しながら本体からブラシを外してください。



3 回転部分をブラシから外してください。



2 下の図の方向につまみを回してください。

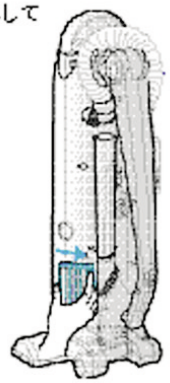


4 回転部分にからまっている異物を完全に除去してから、取り外しと逆の順序で組み立ててください。

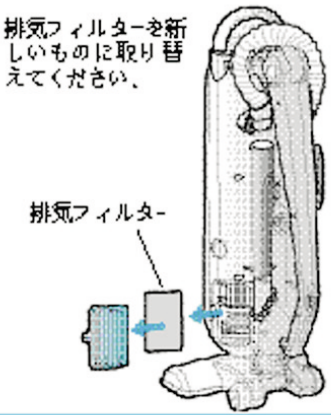
排気フィルターのお手入れ方法

●排気フィルターは排出される空気から異物を取り除く役割を果たしています。
排気フィルターは消耗品で、あまり機能しなくなった場合は、チェックして、お取替えください。

1 排気フィルターを外してください。

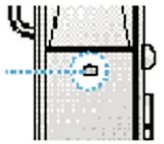


2 排気フィルターを新しいものに取り替えてください。



フィルター掃除方法

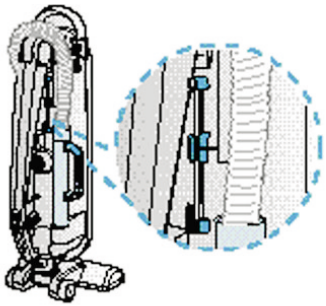
フィルターチェック



●内部のフィルターが詰まりますとフィルターチェックが赤い色に変化します。

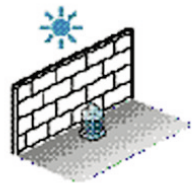
1 右の図のような方向でフィルターを回して取り外してください。

2 フィルターに詰まったほこり、細かいゴミ等を除去してから水洗いしてください。



本体背面にありますミニブラシでダストカップ内の HEPAフィルターを掃除してください。

3 フィルターを日陰で12時間以上乾燥させてください。



4 完全に乾燥したフィルターを図のように回し、本体に取りつけてください。

フィルターがしっかりとはまっていない状態ではダストカップがしっかりと取り付けられません。